

令和8年度交野市立図書館事業計画

1 資料の収集・提供

- ・書籍の価格が高騰する中、図書館利用者の予約・リクエスト及びその他の多岐にわたる要求に応えることができるよう、利用実態に合わせた有用な資料の収集を行うほか、所蔵していない資料については、相互貸借制度の活用により、できる限り提供に努める。
- ・高齢者、障がい者、日本語を母国語としない人なども含めたすべての人が読書に親しむことができるよう、大活字本や点字本、LLブック、多言語絵本など様々な形態の資料整備を進める。
- ・市内に設置した「まちの図書館」資料の補充・入替えやリサイクル・フェアの実施により、除籍した資料の有効利用を図る。

2 図書館情報ネットワークシステムの充実

- ・幅広い世代を対象にしたインターネットサービスの利用促進に努め、利用者層の拡大を図る。
- ・次期システム更新に向けた準備を進める。

3 図書館利用窓口の充実

- ・図書施設へのアクセスが困難な利用者のために、自動車文庫（移動図書館車）のより効率的な運行をめざし、巡回日程の見直し等を行う。
- ・各種イベントへの参加等により、移動図書館車のPRに努め、利用促進を図る。

4 子どもの読書活動推進

- ・「第4次交野市子ども読書活動推進計画2022年度～2026年度」に基づき、家庭・学校・地域と連携し、子どもの読書環境の整備に努める。
- ・「赤ちゃんタイム」事業の充実や子ども向けイベントの開催など、子どもと読書を結びつける機会が豊かになるよう、さまざまな取組みを行う。
- ・「絵の本ひろば」や「あつまれ 本好きの森プロジェクト」の開催など、市民団体や関連機関との連携を図り、子どもの読書活動の普及と啓発を行う。
- ・学校（学年単位）のweb予約を可能にするほか、データベースの公開による授業支援を行う。また、学校巡回便の拡充を検討する。

5 市民協働の推進

- ・子どもや障がい者の読書活動を推進するために、さまざまな市民活動団体等と連

携し、協働事業を実施するなど、地域に根差した図書館の強みを活かしたより一層の市民協働推進を図る。

6 図書館・図書室の運営

- ・「交野市立図書館運営方針」に基づき、快適な読書環境の整備と持続可能な質の高いサービスの提供をめざす。
- ・倉治図書館の避難所機能の強化を図るため、トイレ改修の工事設計等、環境整備に向けた取り組みを行う。
- ・青年の家における図書館機能の拡充について検討し、核となる図書館整備に向けた基本計画を策定する。